

総合計画21並びに次期計画案について



質問者
菅谷 一夫 議員

「総合計画21」の実施期間も残り少なくなり、新たに第5次総合計画案が策定されたので、次の事項について町長に伺いたい。

① 「総合計画21」で事業実施をされた、各部門別事業執行数と、それぞれの事業評価及び行政効果等について、どのような認識をなされているか。

② 第5次総合計画案が策定されたが、「まちづくりアクションプログラム」の事業執行（実施計画）を遂行するための裏付けとなる、財源確保と職員等の人材活用について、どのような組織展開をされるのか。



① 総合計画21の後期事業は130件で、うち20件が完了し残りは実施中である。事業を遂行するには、評価や行政効果測定が管理上重要であるため従来方式を一新して、新年度予算案を総合計画ベースで整理していく。

また、行動計画等も審議会を開催し意見聴取等を恒例化して、当



該年次に相応するプログラムとする。

② 財源確保は、国県の動向や経済情勢を注視し、個々の事業に応じた補助金や借入金等で財源確保を図り、前期計画の早期段階で「定住化対策」に着手し優先的に財源を配分する。

また、平成27年度には106名の職員として、町民サービスの向上に努める。そして、分権時代の職員には、よりコスト意識や企画力、柔軟性や情報処理能力等地域主体の行政が可能になる人材育成と意識改革に努める。

第3回臨時会

平成22年第3回臨時会の会期は、11月19日（金）の1日。専決処分2件、条例改正3件、補正予算1件について審議し、原案のとおり可決し、閉会しました。

●専決処分の承認

平成22年度一般会計補正予算第7号と8号の承認を求められた。

内容は、台風の災害による農道や水路の補修、幼稚園児送迎用園バス運

●条例の一部改正

転業務委託、松田小学校

職や町職員の給与等の減

の給食調理用スチームオーブンが、修理不能となり買い替えるものなどであった。

額、地域集会所施設の設置及び管理に関する条例の改正でした。

●一般会計補正予算

補正予算第9号の議決を求められました。

内容は、健康福祉センターなど、指定管理委託に伴う債務負担行為補正（注）でした。

注：債務負担行為補正

指定管理委託が複数年にわたるため、委託契約で発生する債務の負担を設定するための補正。

地方自治功労者表彰受賞

多年にわたり、地方自治の振興に尽くされた功績により、自治功労者として表彰されたので報告します。

神奈川県川町村議会議長会表彰
（議会議員11年以上の表彰）



鍵和田貴実代 議員



齋藤 永 議員



鈴木 眞徳 議員